



業 種：社会福祉事業

会社概要：理事長 藤間 太郎  
施設長 土居 敦志

実施事業：特別養護老人ホームひびき  
ショートステイひびき  
デイサービスひびき  
居宅介護支援事業所ひびき  
あんしんセーフティネット

所在地：深谷市長在家3976番地

ホームページ：http://www.hibiki-r.com

## 会社のPR情報

「福祉を必要とする全ての人に優しい介護を」という理念のもと、両宜会の社会的責任において、障がいのある人もない人と同じような生活や仕事ができる共生社会の実現に向けて、障がい者雇用を継続的に実施しています。

## 会社からのメッセージ

福祉施設というのは様々な業務によって成り立っています。その為、多くの職員が多職種に渡って協働し、その環境が障がいのある職員の仕事の選択を可能としています。

どのような障がいがあっても、働く気力さえあれば当てはまる仕事があるはず、といった考えを持ち、本人たちの得意なことを見つけていくことが重要だと考え、その観点から雇用につなげています。

## 障害者雇用への取組の成果 (認定に当たったの評価ポイント)

### 数的側面

雇用状況	実雇用率	16.44%	(令和2年6月1日現在)
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	100%	

## 障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

### 質的側面

#### キャリア形成

○3年以上前から雇用している障害者8名の令和1年度平均年収は、それぞれの雇用の翌年の年収平均と比べて28.2%上昇しています。

○雇用時のパート契約から、職域拡大でフルタイムへの転換を行い、更なるキャリアアップとともに契約社員への転換等も行っていきます。

## 障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

### 体制づくり

#### 組織面

理事長より、障害者雇用基本方針を全職員に発信・周知しています。

障害者雇用を推進するために障害者サポートチームを編成し、月1回の定例会議及び定期的な個人面談をサポートチームメンバーで行い、課題の精査や業務適性を随時確認しています。

障害者に対し、障害者職業生活相談員やその他の支援担当者を配置。施設は365日稼働でシフト制の勤務となるため、1名に対し1名の配置ではなく複数名を配置し、日常的に支援しています。

### 仕事づくり

#### 事業創出

平成30、令和元年度とも法人の経常利益は黒字となっています。

#### 職務選定・創出

就労支援センターを交え、本人特性を考慮しながら、新たな業務・職務の選定・創出を行い、職場実習を通じ、選定・創出した業務のブラッシュアップを行い、本人に最良な業務にしていくようにしています。

就労支援機関との連携を図り、本人の能力・適性がわかる個人票、フェースシート等で適切な業務にマッチングを行っています。



## 環境づくり

職務環境	<p>口頭指導・反復等で理解が難しい場合は、個々の特性に応じ、作業手順書（マニュアル）を配慮して作成しています。</p>
募集・採用	<p>就労支援センター、特別支援学校等からの実習生を受け入れており、実習期間中は職務指導及び相談、支援に従事する担当者が配置されています。</p> <p>埼玉県主催による県北地域障害者雇用企業見学会の受け入れや障害者雇用事業所等からの見学を受け入れています。</p> <p>障害者雇用に関するセミナー等に、講師として施設長を派遣しています。</p>